



2022年11月14日

各位

日本マクドナルドホールディングス株式会社  
代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO） 日色 保  
（コード番号：2702 東証スタンダード）  
問い合わせ先 日本マクドナルド株式会社  
執行役員 最高財務責任者 吉田 修子  
TEL 03-6911-6000

## 2022年12月期第3四半期連結決算状況のお知らせ

日本マクドナルドホールディングス株式会社の2022年12月期（2022年1月1日～2022年12月31日）の第3四半期期間（2022年1月1日～2022年9月30日）の連結業績につきまして、下記の通りご報告致します。

### ハイライト

- 売上高は対前年同期比で増加。既存店売上高は28四半期連続でプラスを継続
- 急激な円安や原材料価格の高騰などの影響を受け、営業、経常、当期純利益共に前年同期比で減益
- 今後も安全・安心の分野を徹底しながら、お客様の店舗体験と満足度を向上し、修正通期業績見通しの達成を目指す

（単位：百万円）

	2022年第3四半期			
	実績	前年同期実績	前年同期比	前年同期比(%)
全店売上高 *	529,109	486,572	+42,536	+8.7%
連結売上高	259,930	236,551	+23,378	+9.9%
連結営業利益	27,125	28,547	△1,422	△5.0%
連結経常利益	26,592	27,866	△1,273	△4.6%
親会社株主に帰属する 連結四半期純利益	16,795	17,937	△1,142	△6.4%

\*全店売上高：直営店舗とフランチャイズ店舗の合計売上高

### 2022年第3四半期 前年同期比(%)

全店売上高	既存店売上高	既存店客数	既存店客単価
+8.7%	+7.7%	+3.7%	+3.9%

2022年第3四半期は全店売上高が前年同期比425億円、8.7%増加の5,291億円となりました。一方で急激な円安、原材料価格やエネルギーコストの上昇といったビジネス環境の変化の影響を受け、営業利益は前年同期比14億円減少の271億円、経常利益は前年同期比12億円減少の265億円となりました。

今後も、引き続きビジネスの基盤である安全・安心の分野を徹底しながら、お客様の店舗体験と満足度の向上を目指してまいります。さらに、地域社会に貢献し、皆様に愛されるブランドとなるよう努めると同時に、本日発表いたしました通期業績見通しの達成を目指してまいります。

以上

※この資料は兜俱樂部、東京商工会議所記者クラブ、外食産業記者会に配布しております。